

市民スキー大会

(2月3日)

「第57回大館市民スキー大会」が開催され、参加した選手たちが熱戦を繰り広げました。

樹海ドーム語らいの森では距離競技が行われ、家族やチームメイトらの大きな声援を受けた選手達が懸命な走りを見せていました。

また、大滝温泉スキー場では、大回転競技とスノーボード競技が行われ、選手たちは日頃の練習の成果を思う存分に発揮して、好タイムを狙って速さを競いました。



雪中田植えで豊作祈願

(2月11日)

比内地域中野地区に伝わる小正月行事「雪中田植え」が、高齢者生産活動施設で行われました。



豊作になりますように

これは雪の田んぼに稲わらと豆殻を植え、一週間後の状態を見て作の良し悪しを占うというもの。

地区の皆さんが見守る中、菅笠と蓑を着用した高橋久宜さんと阿部調一郎さんが、しめ縄を張った約1・8四方の雪の田んぼに稲わらと豆殻を丁寧に植え、豊作を祈願しました。

おひなさま展

(2月14日)

郷土博物館では、毎年恒例の「おひなさま展」が開催されています(開催は3月24日まで)。

会場には、約150年前に作られた古今ひなや華やかなひな飾りなど、約700点のひな人形が展示されています。

時代ごとに特徴のあるデザインで作られたおひなさまを見て、訪れた人達はひと足早い桃の節句を楽しんでいました。



色鮮やかな押絵雛

大館アメッコ市

(2月9、10日)

400年の歴史を持つ大館の冬の風物詩「大館アメッコ市」が開催されました。2日間とも好天に恵まれた今年は、昨年より8千人多い11万3千人が来場。

この日にアメを食べると風邪をひかないと伝えられ、訪れた大勢のお客さんは、主会場のおあまち八子公通りで色鮮やかなジャンボ枝アメの並木を通って、風邪封じのアメを買い求めていました。

会場では、からみアメのサービスや白髭大神巡行、秋田犬パレードなどが行われ、アメッコ市に花を添えました。



あ〜ん



白髭大神とおここの巡行